（別紙４（２））

事業所名 グループホームやすらぎ

作成日： 平成　２２年３月　２０　　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	状況報告を兼ねて、行事の案内を出していますが、なかなか足を運んで頂けない状態です。ホームに写真は提示するが、見向きもしない家族の方も中にはおられます。	行事の後の報告をし、本人の生き生きと楽しんでいる姿をみてもらう。ホーム･家族･本人との関係づくりを密にする。	さまざまな行事で本人が本人らしく楽しんでる様子を写真に撮り、その時の様子をコメントを添えて写真を送る。	１～１２ヶ月
2	35	災害対策について、地震や夜間想定、地域との合同訓練はしたことがない。特に夜間は夜勤者が一人のため、非常に心配だ。	パニックにならないためにも、もう一度前職員が、災害対策についてマニュアルを把握すること。	運営推進会議でも議題となり、協力を依頼。今後消防局とも連絡を取り、体制が整い次第、夜間を想定した避難訓練を実施する。	２ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。